

4月2日の同時申請を逃すな!

汎用JPドメインの 取得方法と 登録業者一覧表

汎用JPドメインの登録申請は、すでにco.jpやne.jpドメインを取得済みの人や、商標・商号を含んだドメインを取得済みの法人などに対しての「優先登録」がすでに始まっている。しかし「これから」取得する人にとって、申請のシステムや料金に関してはわかりづらい所も多いのが実情だ。今回はその申請の流れやおもなレジストラ（指定事業者）の詳細について解説する。編集部

JPドメイン申請のながれ

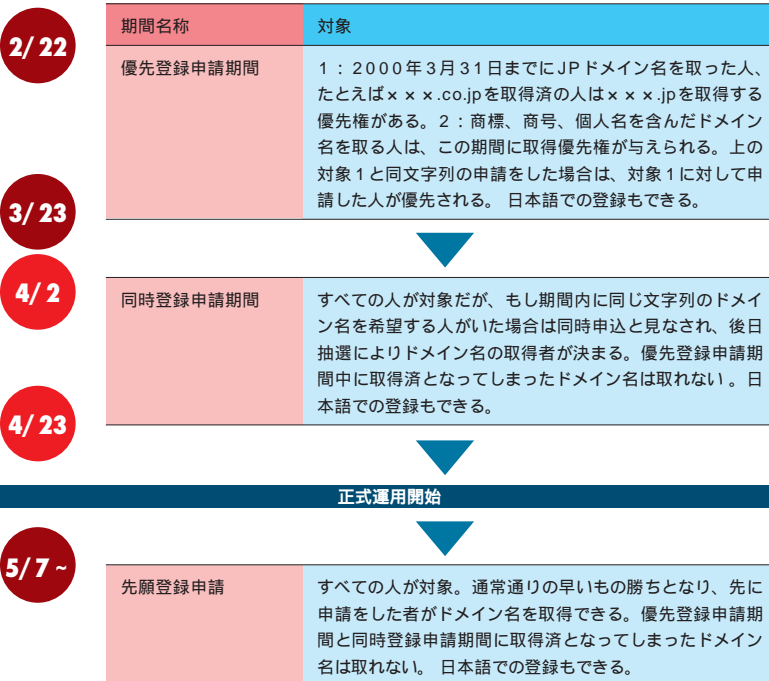
汎用JPドメイン名の申請には、3つの段階がある。スケジュールに関しては図を参照してもらおうとして、その違いと意味を簡単におさらいしておこう。

「優先登録申請期間」は、商号や商標などを持っている人を対象に、優先的に申請を受け付ける期間だ。これは、商標などの文字列を含んだドメイン名を先に登録して高額で売りつけたり、誤認混同を引き起こして営業を妨害したりするなどの、いわゆる「サイバースクワッティング」対策でもある。

「同時登録申請期間」は、サービス開始時に競争状態になることを避けるために設けられている。具体的には、4月2日の正午から4月23日の正午までの期間に行われた申請は、すべて同時に来たときみなされる。競争が起これば、そのドメイン名は抽選となる。

「先願登録申請」は、その名のとおり「早い者勝ち」の申請となる。ドメイン名の申請方法としてはこれが一般的だが、事前に「優先登録申請」と「同時登録申請」という制度があることで、めぼしいドメイン名はすでに登録されていると考えたほうがいい。これらを考えてみると、自分が欲しいJPドメイン名をゲットするには、同時登録申請期間を使うのが一番いいだろう。

JPドメイン申請のながれ



主なJPドメインレジストラー一覧

(INTERNET watchより、3月9日現在)

レジストラー	ドメイン登録料	同時登録申請期間中の申請手数料	ドメイン維持費 [*1]	代行手数料	受け付け期間	一般受け付けの有無
netspace www.space.ad.jp/domain/	[*2]	1,000円	1,000円(月額)	なし	3/26~4/16	-
ヒューメシア www.humeia.ad.jp	3,500円	500円	3,500円/1ドメイン+ 1,000-1,500円(予定)	3,000円[*3]	3/27~4/15	
DOMAIN 21 www.domain-21.net	4,500円	1,000円	4,500円	なし	4/1~4/20	
IIJ www.iiij.ad.jp/dotjp/	5,000円	500円	700円(月額) [*4]	2,000円/申込日	4/2~4/16	
ASJホスティングサービス www.asj.ne.jp	5,000円	未定	5,000円	なし	4/2~	
FM-net www.fm-net.ne.jp	5,000円	未定	未定	なし	4/2~4/18	未定
インターネット新発田 www.inet-shibata.or.jp/hanyou.htm	5,000円	1,000円	5,000円	なし	4/2~4/23	
エムネット www.mnet.ne.jp	7,000円	1,000円	7,000円	なし	~4/18	
さくらUTOPIA www.sakura-utopia.ne.jp/SU/domain/	7,000円	1,000円	7,000円	なし	3/26~4/18	
アストラムネット www.astrum.ne.jp/dotjip/	7,000円	1,000円	7,000円(予定)	なし	4/2~4/23	
ラビッドサイト rapidsite.co.jp/www/domain/hanyo.html	7,000円	3,000円	未定	なし	3/24~	
AT-LINK www.at-link.ad.jp/topics/t62.html	8,000円	1,000円	7,000円	なし	4/2~4/16	
iSLE home.isle.ne.jp/domain/hanyo_domain.html	8,000円	2,000円(予定)	7,000円前後(予定)	なし	~4/17(予定)	
お名前.com www.onamae.com	未定	未定	未定 (7,000円以下)	なし	未定	
TINS-NET www.tins.ad.jp	8,000円	1,000円	6,000円	なし	4/2~4/23	
55ドメイン www.s55domain.com	9,500円	800円	5,000円	なし	4/2~4/23	
NAME-HOUSE.com www.name-house.com	9,500円 [*5]	1,000円	7,000円	なし	4/2~4/23	
汎用JPCOM www.hanyoujp.com	9,800円	1,000円	5,000円	なし	3/26~4/22	
ネットプラッツ www.platz.or.jp/newdomain.html	未定	未定	3,500円	なし	4/2~4/23	
NAME 24 www.name24.com	10,000円	未定	未定	なし	4/2~4/13 (予定)	
インターネットサービス www.inet.ad.jp	10,000円	800円	5,000円	なし	4/2~4/23	
キャッチボール21 www.cb21.co.jp/dotjip/	10,000円	1,000円	5,000円	なし	3/28~4/18	
ファストネット www.fastnet.ne.jp/support/info/	10,000円	2,000円	5,000円	なし	3/26~4/16	
HIP-WEB www.hip.ne.jp/web-hosting/domain/	未定	1,000円	6,000円	なし	未定	
7-dj.com www.7-dj.com/jp/service/domain/domo2.html	12,000円	900円	6,000円	なし	3/26~4/16	
MSEのドメイン専門館 www.mse.co.jp	12,000円	1,000円	5,000円	なし	4/2~4/23	
システム・アルファ www.e-business.ne.jp/jpdomain/	12,000円	1,000円	7,000円	なし	~4/22	
AGSインターネットサービス www.ags.ne.jp	14,000円	1,000円	7,000円[*6]	なし	3/26~4/12	
ジャパンメディアシステム www.jm-s.co.jp/domain/	14,000円	1,000円	7,000円	なし	4/2~4/23	
BRANDYドメイン名登録サービス[*7] www.brandy.co.jp/dotjip/	14,000円	1,000円	7,000円	なし	4/2~4/23	
マイクロシステム www.microsystem.ad.jp/dotjip/	14,000円	1,000円	7,000円	なし	4/2~4/23	-
これだねっと www.korenda.ne.jp/jprs/	20,000円 [*8]	1,000円	20,000円[*9]	なし	~4/18	

[*1] 特に明記していないものは年額(初年度分はドメイン登録料に含まれる)
 [*2] ドメイン登録料はドメイン維持費に含まれる
 [*3] 1回の請求ごとに発生する
 [*4] 登録完了時から発生する
 [*5] 登録できなかった場合4,000円返却
 [*6] ほかにネームサーバー使用料1,000円(月額)がかかる
 [*7] 申し込みは郵送のみ
 [*8] サーバー設定費を含む
 [*9] 汎用JPドメイン名ドメイン預かりサービスの場合

レジストラー選びの勘所

申し込むJPドメイン名が決まったら、次は「指定事業者」と呼ばれるJPレジストラーを選ぶことになる。JPドメイン名は、株式会社日本レジストリサービス(JPRS)が認定した指定事業者に申し込むか、直接JPRSに申請するかのどちらかを選択しなければならない。ただし、現状でJPRSでは、ドメイン名登録・維持サービスしか行っていないので、DNS登録などは他の指定事業者者に依頼する必要がある。また、指定事業者は会社ごとにサービス内容や価格も異なっている。

そうすると、どの指定事業者を選ぶかはとても重要な問題だ。サービスで選ぶか、価格で選ぶかなど、商用ネットワークサービスプロバイダーを選ぶのと同じように指定事業者を選ぶ必要がある。JPドメイン名だけ登録できればいいのかが、ホスティングサービスまで希望するのによっても選定基準や選定方法が異なってくる。

そこで、編集部で調査した中からいくつかの指定事業者をピックアップして左表にまとめてみた。その詳細については、INTERNET watchのウェブページで特集を組んでいるのでそちらを参照していただきたい。

今回は、ドメイン名の登録申請にかかる費用と同時申請登録の受付期間を中心に解説した。JPRSの受付期間と指定事業者の受付期間には違いがある。これは、指定事業者が事務手続きを含めて受け付けた申請を確実に処理できる期間をそれぞれで計画した結果であり、長ければいいというものでもない。

自分が欲しいJPドメイン名を確実に取るうとするならば、締め切り間際は多かれ少なかれ混乱が予想されるので、まずは信頼できる指定事業者を選び、早めに申し込むことが重要だ。

www.jprs.jp

www.watch.impress.co.jp/internet/www/article/2001/0307/dotjp.htm



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp